

縦すべり出し窓 オペレータータイプ 組立て説明書

■組立てされる方へのお願い

●本説明書で使われているマークには、以下のような意味があります。

▲警告 …組立てを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲注意 …組立てを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。冒頭にまとめて記載していますので必ずお読みください。

▲警告

- 本製品で使用するグレチャン付複層ガラスは、特殊な構造によりグレチャンとガラスを一体化した専用ガラスです。障子の落下、ガラスの抜けによるケガの防止のため下記事項をお守りください。
 - ・必ず指定のグレチャン付複層ガラスを使用してください。
 - ・ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。
 - ・ガラスの交換など、障子を組み直す場合は、必ずガラス交換マニュアルの手順にしたがってください。
- ステー取付ねじは障子の落下防止の為に下記事項をお守りください。
 - ・ステー取付ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{kgf} \cdot \text{m}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

▲注意

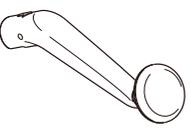
- 漏水の原因になるおそれがありますので、下記事項をお守りください。
 - ・縦枠両側に張付けてあるコーキングシーラーが、上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。
 - ・枠組立ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{kgf} \cdot \text{cm}$ } のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

■組立て上のおお願い

- 必ず指定の組立てねじを使用してください。
- 取付けは、「取付け説明書」をご覧ください。
- 取付け説明書および取付けねじセットは、必ず取付けされる方へお渡しください。
- 枠を躯体に取付けてから障子を建込む場合は、必ず取付けされる方へ障子取付けねじをお渡しください。
- ガラス寸法はオンサイトシステムの作業指示書をご覧ください。
- ソリ防止のため、樹脂面を直射日光に当てた状態で放置しないでください。
- 樹脂は割れたりキズついたりしやすいため、ぶつけたりこすったりしないでください。
- 組立ての際は、部材をハンマーで直接たたかないでください。部材が変形するおそれがあります。
- 樹脂材に荷重がかからないよう、保管・輸送の際は保護してください。
- 連窓・段窓する場合は、必ず連窓方立・段窓無目の組立て説明書もご覧ください。専用部品の取付けおよび組立ての手順が異なります。

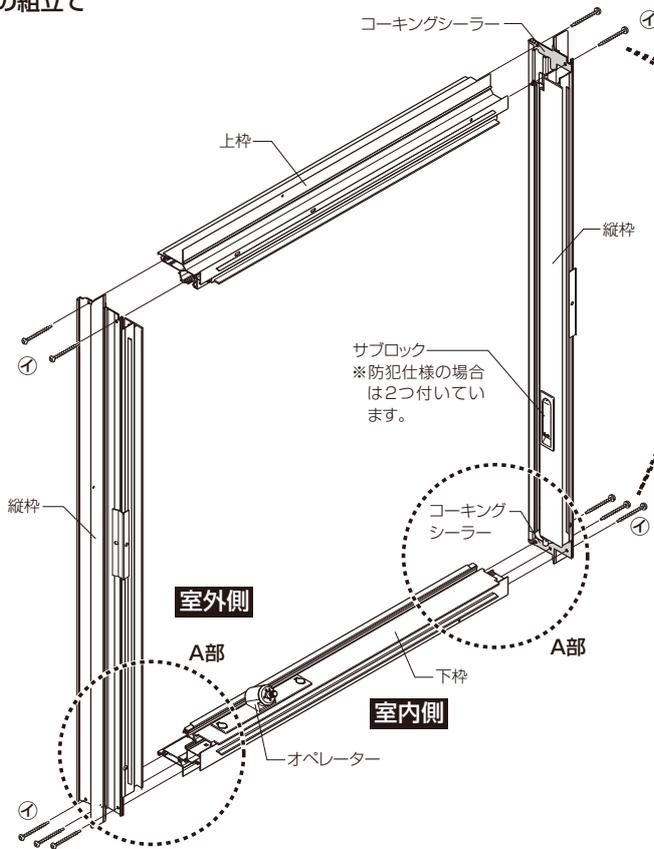
■部品・ねじ一覧表

記号	㊦	㊧	㊨	㊩
姿図				
	バインドタッピンねじ φ4×30	ナベタッピンねじ φ4×25	薄平小ねじM4×10	トラス小ねじM4×4
使用部位	枠	障子	ステー	オペレーター

オペレーターハンドルセット	
記号	㊪
姿図	
	ハンドル

■組立て順序

1 枠の組立て

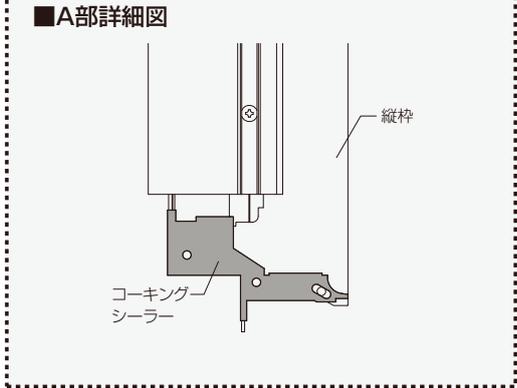


▲注意

●ねじは $2.5 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ { $25 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$ }のトルクで止めた後、ゆるみ・ガタツキのないことを確認してください。

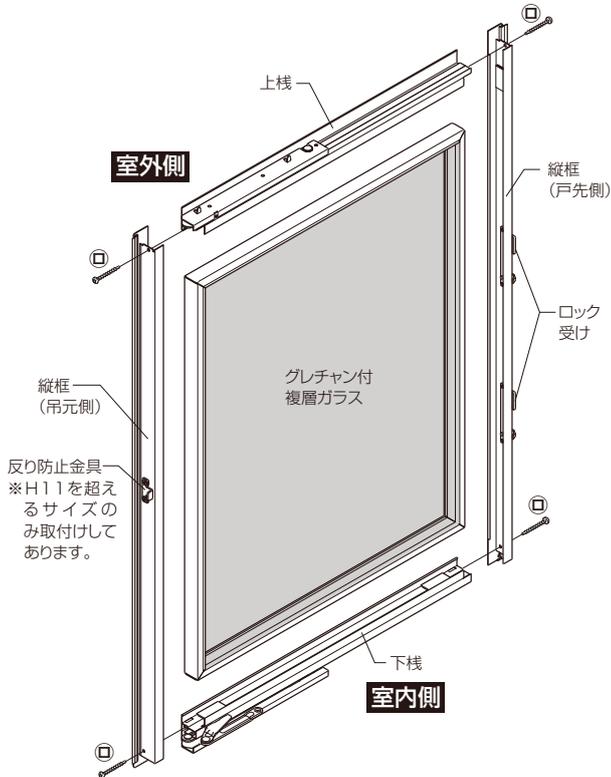
▲注意

●縦枠両端に張付けてあるコーキングシーラーが上・下枠の周りにはみ出すように合わせてからねじ止めしてください。



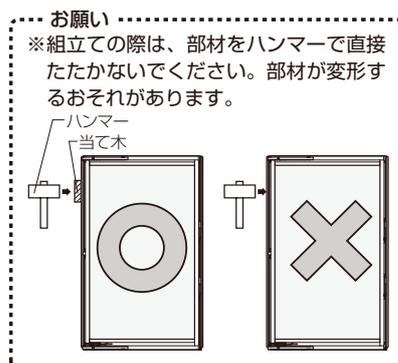
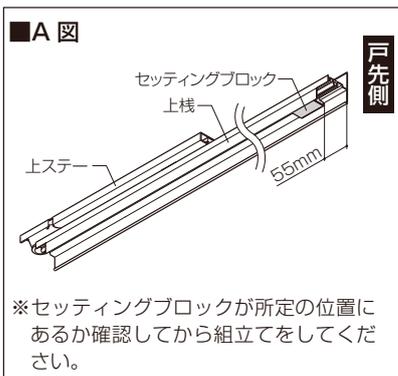
2 障子の組立て

- ① グレチャン付複層ガラスに記載されている対象品種、ガラス寸法を確認します。
※品種によりガラスの仕様が異なります。
- ② ガラスに対し、各部材を仮配置します。
※内外・上下・左右が正しいか必ず確認してください。
- ③ 上棧のセッティングブロックが所定の位置にあるか確認してください。
もしずれている場合は所定の位置にずらしてから組立てをしてください。(A図)
- ④ 縦框と上下棧を差込み、ねじで固定します。

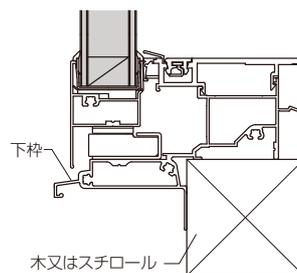
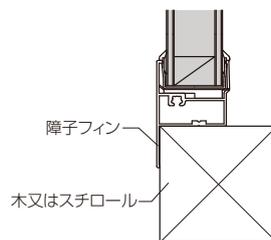


警告

- 必ず指定のグレチャン付複層ガラスを使用してください。
- ガラスからグレチャンを外さないように取扱ってください。
- ガラスの交換など、障子を組み直す場合は、必ずガラス交換マニュアルの手順にしたがってください。



※障子組立て後に保管する場合は、障子フィンに重量がかからないよう木などを当ててください。又、障子取付け後に保管する場合も同様に、釘打ちフィンに重量がかからないよう木などを当ててください。



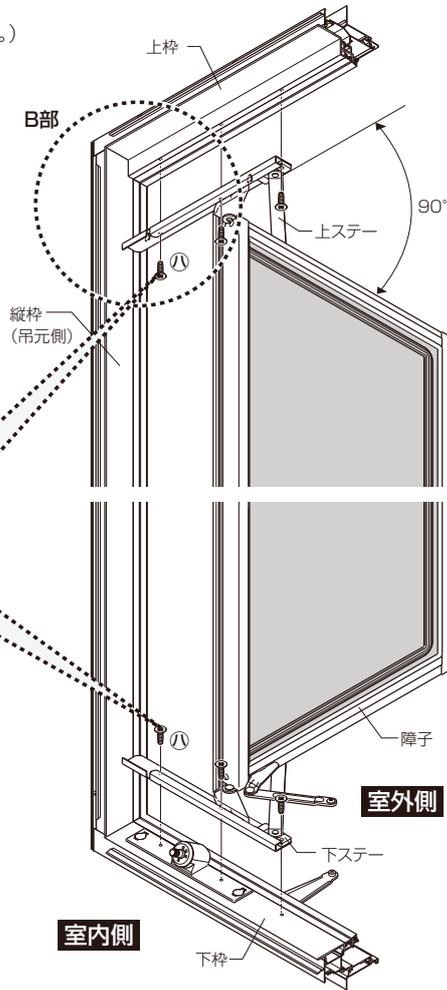
3 障子の取付け

※連窓・段窓の場合は、ガラス破損防止のため、障子は枠を躯体に固定した後に入れてください。

- ①障子に付いている上・下ステーを引出し、90°に広げます。
 - ②上ステーの引掛け部を上枠仮固定穴に差し込みます。(2箇所)
 - ③下ステーを下枠にのせます。
 - ④下ステーのねじを最初に取付けます。(障子が仮止めされます。)
 - ⑤残ったねじをすべて固定します。
- ※逆の手順で障子を取外せます。

警告

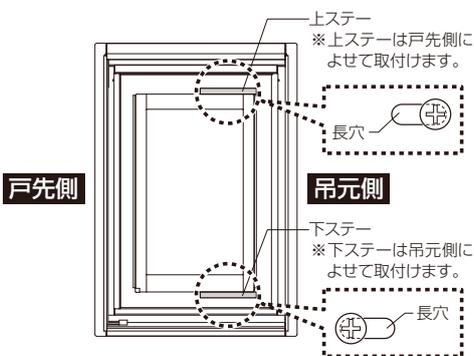
●ねじは $2.5 \pm 0.5N$
 $\{25 \pm 5 \text{kgf} \cdot \text{m}\}$
 のトルクで止めた
 後、ゆるみ・ガタツ
 キのないことを確認
 してください。



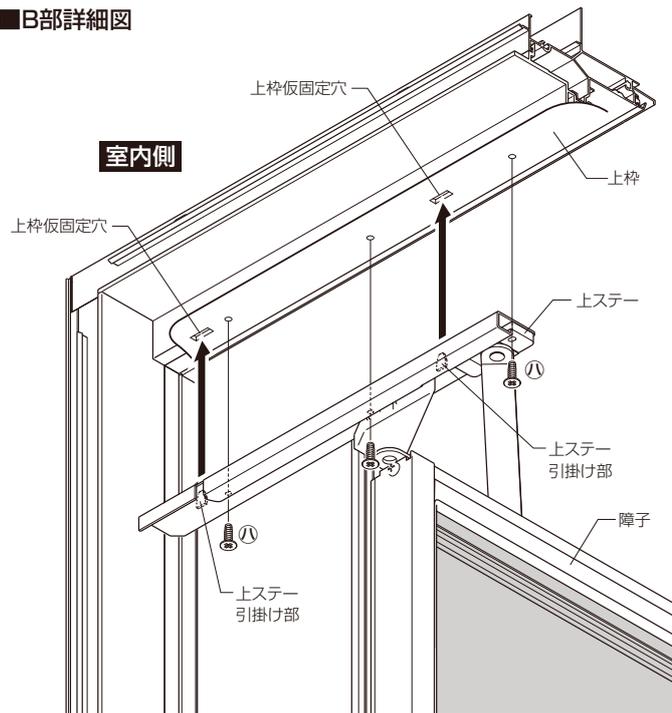
ポイント

■障子の取付け位置

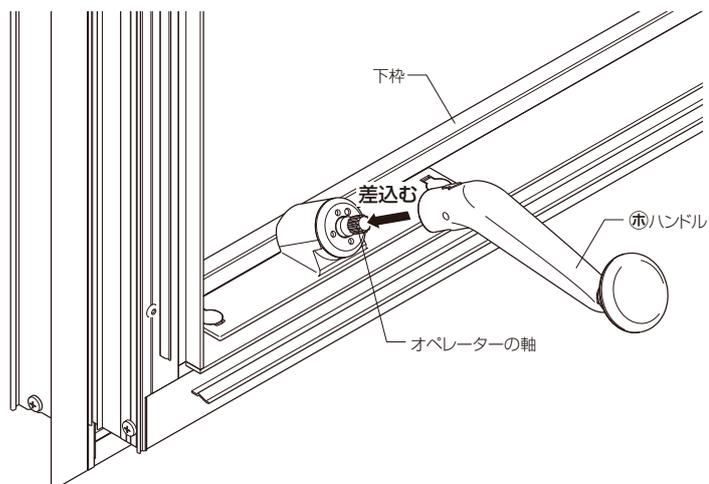
※上・下のステーの固定穴は長穴になっています。
 障子の取付けの際は右図のように位置決めてください。



■B部詳細図

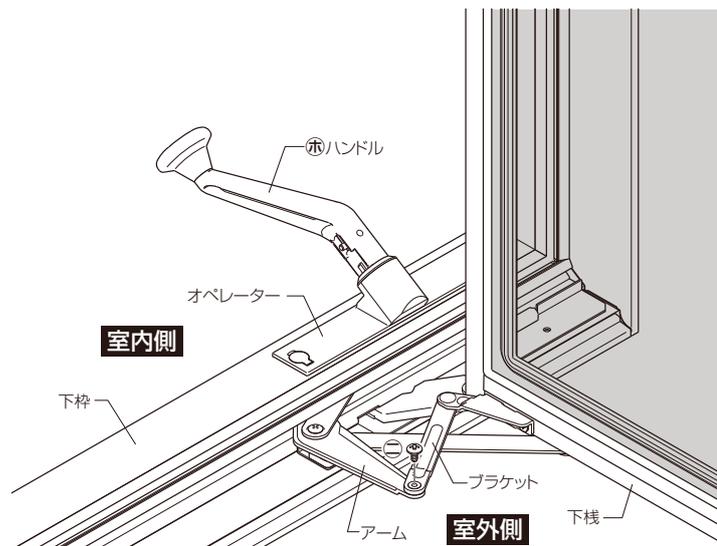


⑥ハンドルをオペレーターの軸に差込みます。



⑦ハンドルを回し、オペレーターのアームを出します。

⑧オペレーターのアームを障子のブラケットとねじ止めします。



- ⑨ハンドルを回し障子を閉め、障子を閉めたときにハンドルが戸先側に向くように、向きを合わせ、ねじ止めします。
 ※ねじ締めの際は $2.0 \pm 0.5 \text{ N} \cdot \text{m}$ ($20 \pm 5 \text{ kgf} \cdot \text{cm}$)のトルクで止めてください。

